



心、体、頭をきたえた2学期！

【二学期頑張ったこと】1年生「マラソン、算数、なわとび」「あいさつ、水泳、かけあしとび、算数」5年生「学級目標に向けて、クラスみんなで協力することができた」「みんなと仲良くすることができた」それぞれに頑張ったことを4人の代表者が発表をしました。



《校長先生のお話》【頭をきたえる】「雨二モマケズ」を暗唱して、認定証をもらった人は昨日までで257人います。どんなことでも、できないと思ったらそれはできない。でも、できると思えば、できる。できると思ったとき、頭の回路が開く。頭をしっかりきたえることができた2学期でした。【心をきたえる】音楽会を思い出します。2年生の音楽会の作文の最後で「きんちょうしたけど、みんなのきびしい練習がものになったと思いました。」と書いています。学級みんなできびしい練習を乗り越え、仲が良かったからできたんですね。これからも、また、どの学級も、仲の良い最高のクラスを目指してほしいなと思います。【体をきたえる】水泳・運動会・マラソン大会がありました。6年生が、運動会の思い出にこんな短歌を作っています。「組体操 厳しい練習耐え抜いて 心を一つに 成功した時」。厳しい練習でした。でも、それに耐えたから、あんな素晴らしい組体操ができたんだね。他の学年もみんな同じです。運動会でも、強い体・強い気持ちが育ちました。またマラソン大会もありました。体をきたえるということは、実は心をきたえるということにつながっているなあと感じました。これからも、宮澤賢治が言うように「丈夫な体」を作ってください。心も体も頭もしっかりときたえた、素晴らしい2学期だったと思います。

ありがとうと笑顔の3学期に！

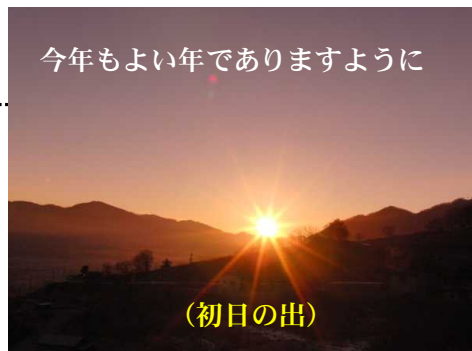
【三学期頑張りたいこと】2年生「なわとびでサイドクロスという技ができるようになりたい。みんなと仲良く遊ぶ。」「かん字の書きじゅんを正しくする。忘れ物をなくす。音読が上手になる。」「地いきの人や友だちや先生に自分から大きな声であいさつをしたい。『さしすせそうじ』の、すみすみまで



きれいに心をかけてせいそうをする。 3年生「ハンカチ、ティッシュを忘れずに持ってくる。先生が話している時は誰とも話さずにお話を聞く。」 「マラソンを自分からすすんで3周やる。そうじで、床がピカピカになるようにしたい。」 6年生「大きな声であいさつをして、地域や学校にあいさつの声をひびかせたい。」 「中学に向けて小学校6年間の勉強のまとめや復習をしっかりとやる。」 「相手の立場に立って考え、相手がうれしい気持ちになれることをたくさんしたい。」

【校長先生のお話】休み中教室を見てまわったら、廊下にこんな言葉がはってありました。「えがおの人がいたいた いろんなえがおがにこにこ たくさんわらってわらってわらおうね そしたらせかいがえがおでつつまれる ずっとずっと」2年生の詩です。屋代小が笑顔でつつまれ、日本中が笑顔でつつまれ、世界中が笑顔でつつまれるといいなあと思いました。また、別の教室を見たら、「ありがとうをいえる！4竹。いわれる4竹」がはってありました。あと少しで学校の1年も終わりだなあ。1年間お世話になった友達や先生、学校・教室・靴箱・体育館・・・お世話になったすべてに「ありがとうございました」と言って終われる。そんな三学期にしたいなあと思います。

最後に、全校で校長先生が撮影した初日の出を見て、「雨ニモマケズ」を声に出し、49日間の三学期を、みんなで頑張ろうとしめくくりました。三学期が終了すると、6年生は中学生に、在校生はそれぞれ学年が上がり、新入生を迎えます。中学生の準備として大切なことは、小学生として身につけるべきことをしっかりと身につけておくこと。そして友だちを大切に、クラスや学年の仲間との絆を深めておくことです。1年生～5年生も、進級に向けて同じことが言えます。次のステップに向けて充実した三学期にしていきましょう。



新生トランペット鼓隊が始動！

今年の抱負は、メンバー全員が一丸となり、屋代に美しい音色をひびかせられる鼓笛隊にすることです。鼓笛隊では他学年と一緒に一つの事をやるので、みんなと仲良く楽しくしたいと思います。屋代ヨイヨイや森將軍塚祭りなどで、地域の皆さんに美しい音色を聞いて欲しいと思います。これからの鼓笛隊の活躍に期待してください。

